

開催概要

開催目的

市民が中心となり、すべての世代が参加できるまつりを、開催することによって加古川流域の住民をはじめ幅広い人々との交流を図り、加古川流域の活性化と新しい文化の創造に寄与する。

開催日時

【前夜祭】	2019年5月2日（木）	18時～21時
【本祭】	5月3日（金・祝）	10時～18時
		【地域競演場バス移動】
	5月4日（土・祝）	10時～21時
		【市役所周辺徒歩移動】
【踊っこ交流会】	5月3日（金・祝）	19時～21時
【加古川まん祭】（仮称）	5月3日	10時～18時
加古川全部見せます	5月4日	10時～21時
見れます、体験できます！	うまいもん 名産品 手作り品	
	農産品 加古川グルメ	
	加古川PR動画 他	

開催場所(競演場)

3日 周回バスにて各競演場で演舞

抽選により
北ルートか南ルート
どちらかでの演舞

北ルート：本部競演場
稲美町競演場
ウェルネスパーク競演場
イオンタウン競演場
南ルート：本部競演場
尾上競演場
東加古川競演場
ヤマトヤシキ競演場

4日 徒歩にて市役所周辺で演舞（3ヶ所）

徒歩移動での競演場は
現在検討中です
2月24日のチーム会議で
お伝えします！

・本部競演場
・市民会館競演場
・徒歩移動での競演所の3会場

特定非営利活動法人 踊っこまつり振興会

自由部門とは

踊っこ部門の「こだわりの踊り」に対して、こちらの部門は「自由の踊り」です。気軽に楽しく参加できるまつりにするために、なくてはならない部門として第5回から取り入れました。よさこいの的なものでなくても、民謡・フラダンス・ジャズダンス・剣舞等踊りであれば何でもOKです。とにかくまつりを楽しみたい人は仲間を誘ってチームを作ってください。

【審査項目】 遊び心(30点)、受け狙い(30点)、可愛さ(10点)
意外性(10点)、艶っぽさ(10点)、温かさ(10点)
力強さ(10点)

* この基準でおわかりのように自由部門は踊りの技術ではなく
どれだけまつりを楽しんでいるかで決まります。

参加条件



踊っこ部門・自由部門 共通の参加条件です！

- ・ 参加人数 : 10人～100人
踊っこ部門も10人から参加できます。
 - ・ 曲の長さ : 4分～5分
 - ・ 使用曲 : 自由(著作権には注意してください)
- ※ 条件に満たないチームは審査対象外になります。

踊っこまつり公式ウェブサイト

<http://www.bb.banban.jp/odokko>
〒675-0131

加古川市別府町新野辺2179 新野辺公会堂内

TEL/FAX : 079-436-4351

E-mail : n-odokko@bb.banban.jp

募集チーム数

5月3日・・・50チーム、5月4日・・・60チーム

合計110チーム

受付は2019年1月10日より1日目と2日目に分けて
先着順で受け付けます。是非2日間参加をお願いします。

(申し込み多数の場合は、調整させて頂くことがあります。)

**2日間出場の
チームは**

3日に審査します

**競演場賞を
設けます**

**3日新たに、『競演場賞』を設けます。
(本部以外の6競演場)**

参加費

踊り子1名につき1,000円

※2019年3月31日(日)までに同封の振込用紙で、
必ずチーム名にて振込みをして下さい。



共催予定

BAN-BANネットワークス(株)

加古川観光協会、加古川ウェルネスパーク

平岡4地区町内会連合会、尾上町町内会連合会、稲美ふれあいまつり

イオンタウン(株)イオンタウン加古川、(株)ヤマトヤシキ

後援予定

兵庫県、加古川市、高砂市、稲美町、播磨町

(公財)加古川市ウェルネス協会、加古川市教育委員会、高砂市教育委員会

稲美町教育委員会、播磨町教育委員会、加古川市町内会連合会

高砂市連合自治会、稲美町自治会長会、播磨町自治会連合会

加古川市社会福祉協議会、加古川商工会議所、高砂商工会議所

稲美町商工会、播磨町商工会、(一社)加古川青年会議所、(一社)高砂青年会議所

加古川市商店街連合会、兵庫大学・兵庫大学短期大学部

かこがわ市民団体連絡協議会、神戸新聞社、産経新聞社、読売新聞社

朝日新聞社、毎日新聞社、播磨リビング新聞社、



踊っこ部門とは

踊っこ部門は「こだわりの踊り」に該当します。
ここでの審査は踊っこまつり振興会が求めている踊りについて
審査しますので、この部門にエントリーしたチームは次のこと
にご注意ください。

踊っこ部門に振興会が求めている踊りとは

- ①テーマを持っている
各チームがそれぞれテーマを掲げ、その表現を競う。
- ②ストーリー性がある
テーマがストーリー性を持って表現される。
- ③群舞である
個人ではなく、チームの表現力を競う。
- ④独自性がある
音楽・衣装・振付の全てにおいて独自性がある。

私たちはこれらの要素を含んだ踊りが観客を感動させると
思っており、これが踊っこまつりのこだわりです。
観客がすごいなあと思う踊りよりも、ゾクッとする感動を与
える踊りがこの部門の目標なのです。

もちろん全てに完璧を求めているわけではありません。
この方向で 取り組んでほしいということです。

【審査項目】 構成(10点)、音楽(10点)、技術(10点)
 衣装(10点)、振付(10点)、演出(10点)

* 昨年までと違うオリジナルな曲・衣装・振付で参加された
チームには独自性として、それぞれ5点ずつ加算されます

* 新加古川音頭・平成加古川音頭の一部を入れると
5点加算されます

(最大20点、加算されます)

